

第18回長野県少年フットサル大会
県大会の開催について

2021年1月20日
長野県フットサル連盟
理事長 菅原基信

11 都府県に緊急事態宣言が発出される中、長野県下においても感染が拡大しており松本市、佐久市、小諸市、飯田市、軽井沢町、御代田町が感染レベル5で新型コロナウイルス特別警報Ⅱ、上田および諏訪圏域に新型コロナウイルス特別警報Ⅰが発出され、また医療体制が逼迫していることから医療非常事態宣言が全県下に発出されています。

北信地区予選のみ開催され東信地区、中南信地区予選は感染拡大地区にあるため開催が中止となりました。当初の計画では2月7日（日）にホワイトリングで県大会を開催する予定でありましたが上記現状より開催を延期といたします。

延期先日程は3月21日（日）長野市ホワイトリングを予定とします。

予選未開催の東信地区、中南信地区からは割当てのチーム数を推薦で選出してご報告ください。卒団等で推薦チーム数が満たない場合は地区予選を開催した北信地区より補充可能とします。北信地区において出場不可のチームが出た場合は成績上位チームから補充してください。

尚、北信地区予選を開催した際の課題より下記事項を厳守することが本大会開催の条件とします。参加するすべての方が高い感染対策意識を持つことが大会の成功につながりますので各位ご留意ください。

①基本、保護者の観戦はNGとする。ただしビデオの撮影のため2名、記録員1名、合計3名までの保護者の入館を許可する。ADカードを発行するので必ず掲出していること。

撮影時のみ当該ピッチにて通路よりの撮影を許可する。

それ以外のもは通路で立ち止まっの観戦はNGとする。

②観客席はチーム毎に使用区分を指定するので厳守すること。

③観客席裏の通路にブルーシートなどで休憩スペースを作ることは禁止とする。

④テーブル、ポットなどを使用してカップ麺や飲料を提供するなどの行為はNGとする。選手が各自で用意した飲料、食事のみ許可するが各自2M以上の距離を保ちマスクを外している時の会話もNGとする。

⑤試合前の10分間を公式練習とする。それ以外は館外も含めボールの使用は一切禁止とする。

- ⑥試合時の入場導線、退場導線を厳守しお互いにすれ違わないようにすること。
- ⑦試合チーム感染対策責任者は試合終了後にベンチの消毒を行ってから退場すること。
選手（子供）に消毒をさせることは禁止とする（消毒が徹底できないため）
試合チームは前試合のチームが完全に退場するまで入場せず待機すること。
- ⑧入館時間はチーム毎に指定するのでそれまでは表で待機すること。
- ⑨入館時は先に健康チェックシート一覧表を提出し、全員検温をすること。
検温で 37.5℃以上の発熱が検知された場合は入館を許可しない。
検温済シールを配布するので必ず貼り付けること。のちの巡回パトロールで貼り付けていない方は退館していただく事になります。
- ⑩予選を終了して決勝へ進出できなかったチームは 30 分以内に退館すること。
退館の際は必ず運営本部へ報告する（感染対策責任者）こと。
- ⑪代表者会議は事前の日程で Google Meet で開催するので必ず参加すること。
代表者会議（リモート）での決定事項や注意事項を参加者全員へ周知し厳守すること。
- ⑬結果の掲出はしない（三密回避のため）ので指定の HP より確認すること（2 試合毎に更新） HP アクセスの QR コードは 2F 外周各所に掲示する。
- ⑫記録員は公式記録を各オフィシャル机に事前に配布しておくので記載後主審のサインをもらい記録員の氏名を必ず記載しオフィシャル席に置く事・・・三密回避のため本部で回収する
- ⑭更衣室は女性のみ使用可能とする。男性更衣室は三密回避のため使用禁止とする。
- ⑮運営本部（ガラス張りの部屋）への立入を禁止とする。
運営本部へは菅原、柄澤、藤井、下條のみ立ち入りを許可する。
- ⑯審判員は第 1 会議室を使用、密にならないよう配慮すること。
- ⑰第 2 会議室は救護用として使用する。トレーナー配置予定
- ⑱エントランスは使用禁止とする。
- ⑲開会式は開催しない。表彰式は該当する 6 チームのみ参加する。
- ⑳終了後の撤収は決勝トーナメント進出の 8 チームで協力すること。
- ㉑参加チームの感染対策責任者は 1 週間後に参加者全員の健康状態をチェックし異常の有無を大会感染対策責任者の下條まで報告すること。
審判審判、運営役員は 1 週間後に以上の有無を下條まで報告すること。

報告先：長野県フットサル連盟 大会実行委員長 下條 貴史

E-Mail : barbasal0110@gmail.com